

| | RAPID | Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内:担当 微生物部)

2016年12月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419 青森県環境保健センターホームページ http://www.pref.aomori.lg_jp/welfare/health/kansen.html

1. 第 48 週から第 51 週 (11 月 28 日~12 月 25 日) までの動向

- ① **性感染症**: (2-1~6-3 参照)
 - ・県内の性感染症患者総報告数は37人(11月は35人)でした。
 - ・保健所管内別では、八戸保健所管内で、定点あたり報告数の総合計が最多でした。
- **② 薬剤耐性菌感染症**(7-1、2、3 参照)
 - ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は6人(11月は16人)、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症は0人(11月は1人)、薬剤耐性緑膿菌感染症は0人(11月は0人)でした。
- ③ 全数把握対象疾患:各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。
 - ・結核 25 人:

東地方+青森市(4人)、弘前(7人)、八戸(10人)、五所川原(1人)、上十三(2人)、むつ(1人)

- ・レジオネラ症 2 人: 東地方+青森市(2人)
- ·アメーバ赤痢1人:東地方+青森市(1人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2人:弘前(2人)
- ・後天性免疫不全症候群1人:八戸(1人)・侵襲性肺炎球菌感染症1人:弘前(1人)・梅毒4人:弘前(1人)、八戸(3人)

2. 性感染症発生状况

2-1.保健所管内別

(人/定点)

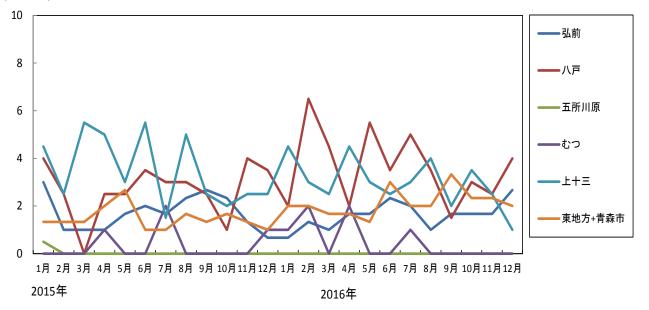
	性器ク	ラミジア	性器^	·ルヘ [°] ス	尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		₩Δ ₹
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	総合計
弘前	0.67	2.00		1.00			0.33		1.00	3.00	4.00
八戸	1.50	2.50			1.00	0.50	0.50	1.00	3.00	4.00	7.00
五所川原											
上十三	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50				1.50	1.00	2.50
むつ											
東地方+青森市	0.33	1. 67							0.33	1.67	2.00

2-2.年齢別・性別 (人)

~ ~ ・ 一 图 い い ・	17771									()()
年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
一一一一一一	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5 ~ 9										
10~14										
15 ~ 19	2	1							2	1
20~24		10		2			1	1	1	13
25~29		4			1	1			1	5
30~34	1	1	1	1	1				3	2
35 ~ 39	1	1							1	1
40~44	1				1			1	2	1
45 ~ 49				1						1
50~54	1								1	
55 ~ 59										
60~64	1						1		2	
65 ~ 69										
70 ~										
合計	7	17	1	4	3	1	2	2	13	24

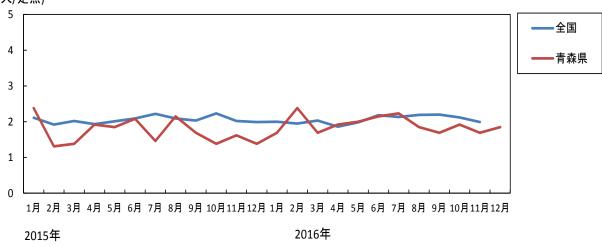
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)

(人/定点)

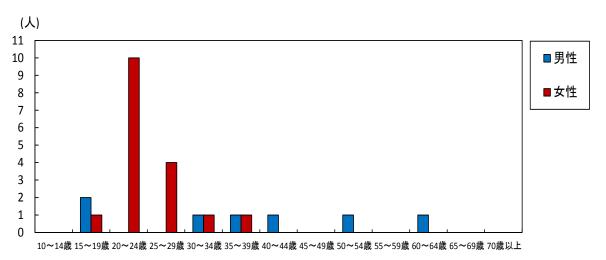


3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)

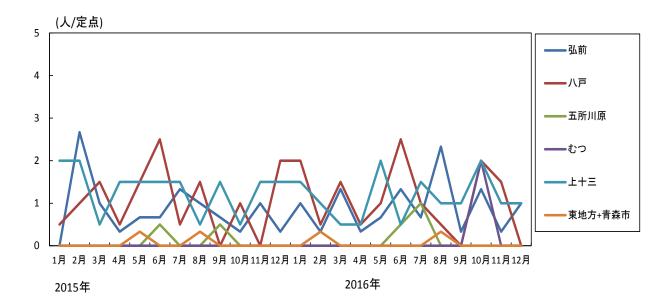
(人/定点)



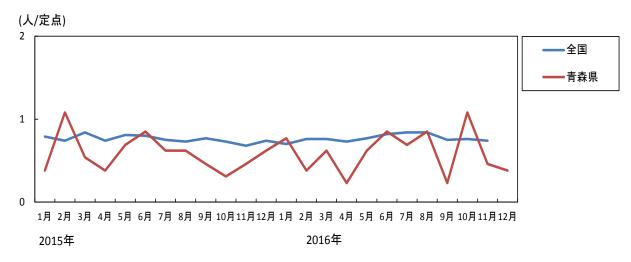
3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数(2016年12月累計)



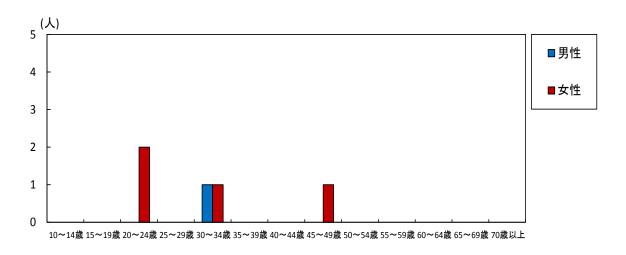
4-1. 性器ヘルペス感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



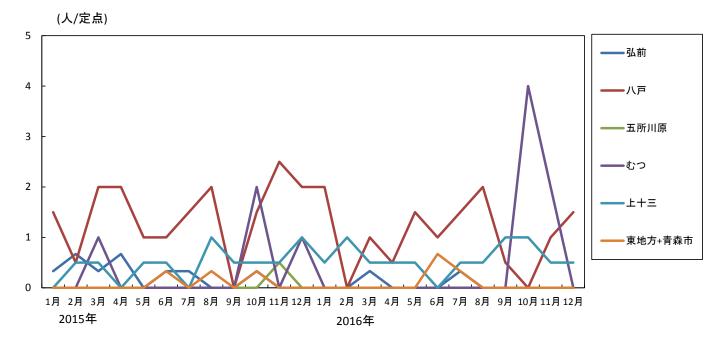
4-2. 性器ヘルペス感染症--全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



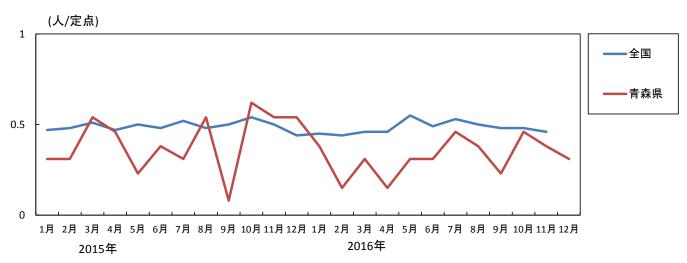
4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数(2016年12月累計)



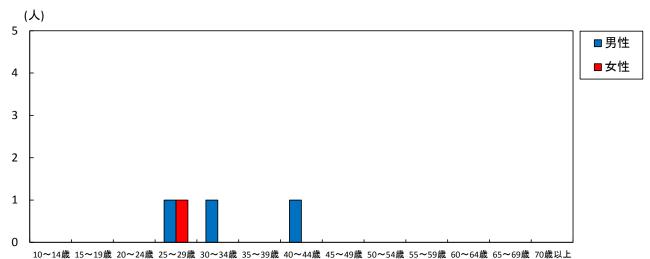
5-1. 尖圭コンジローマ---保健所管内別推移(2015~2016年)



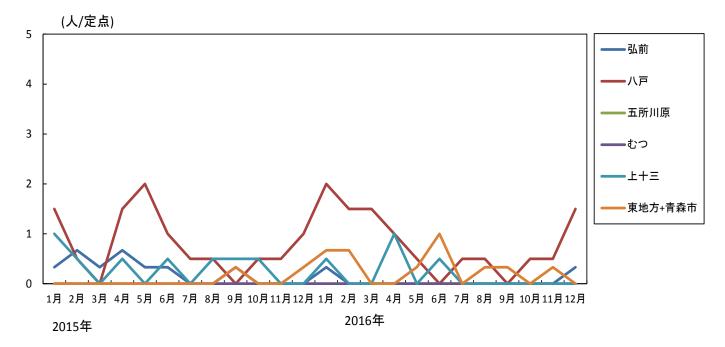
5-2. 尖圭コンジローマ---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



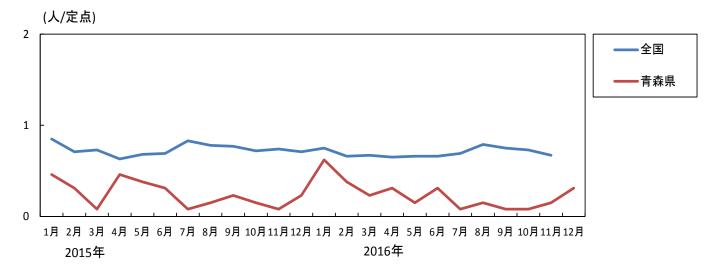
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数(2016年12月累計)



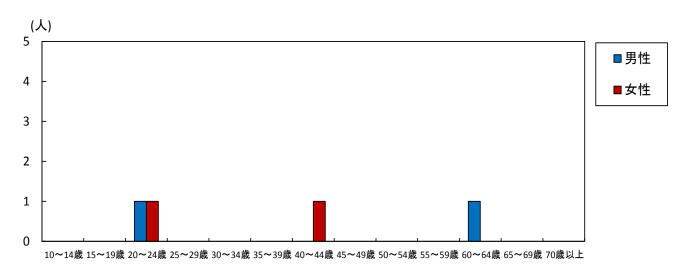
6-1. 淋菌感染症---保健所管内別推移(2015~2016年)



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2015~2016年)



6-3. 淋菌感染症---年齡区分別報告数(2016年12月累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。 (人)

	採取部位別											
	喀 痰	留置力 テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	髄液	胸水腹水	尿	便	その他	青森県 合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2		1			1					2	6
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症								_				

7-2. 薬剤耐性菌感染症----保健所管内別

(人)

メチシリン耐性黄色		プト゚ウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺	i 炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症		
	男	女	男	女	男	女	
弘前	2						
八戸	2						
五所川原		2					
上十三							
むつ							
東地方+青森市							

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数

(人)

年齢		プドウ球菌感染症	へ。ニシリン耐性肺		薬剤耐性緑膿菌感染症			
	男	女	男	女	男	女		
0								
1~4								
5 ~ 9								
10~14								
15 ~ 19								
20~24								
25~29	1							
30~34								
35 ~ 39								
40~44								
45 ~ 49								
50 ~ 54	1							
55 ~ 59	1							
60~64								
65 ~ 69	1							
70 ~		2						
合計	4	2						